



日が昇るのがはやくなってきました。それにつられてか草木も元氣よく新芽をだしています。事務所周辺の草木に目をやると、濃い緑色の葉っぱのなかにツヤツヤで柔らかな明るい緑色の新芽がいったいに広がっていました。思わずにっこりと笑みがこぼれます♪

## 不動産なんでも相談

Q、「相続に備える」という言葉を耳にしますが、何からどう手を付けて良いか分かりません。まず何をするのが良いのですか？」

ここ最近、「相続」という文字を見ない日はありません。確かに来年から相続税の基礎控除額が下がる、わたしも若干の相続税が発生するかもしれない。しかし何から手を付けてよいか分かりません。まず何から始めればよいのでしょうか？

A、まずは、現状把握が大切です。

(別紙「家庭の棚卸表」を参考にされてください) 今後の相続に備える考え方の手順としては、  
①「どう分けるか？」②相続税が発生しそうな場合、その資金は払えるかを確認③節税対策とすすめていくことが良いと言われています。

(相続に備える後半へ)

平成26年6月10日  
Vol. 116  
発行所 加来不動産(株)  
発行者 加来 寛  
小倉南区守恒本町一十二  
二十三・一〇一  
(093)九六二一五八一  
<http://www.kaku-f.co.jp/>

## 久しぶりのゴールデンウィークを味わいました♪



西村 創の感動体験！  
今となってはかなり時間が経ってしまったように感じますが…、ゴールデンウィークに家族で海の中道海浜公園へ出かけました。加来不動産に在籍するまで、私はゴールデンウィークと無縁な業種に従事しており、中々この大型連休を味わう機会もないまま今に至っているのですが、今回は近場の行楽地へ家族と出かけようと計画していました。

しかし、連休の渋滞や混雑に対する読みがあまく、その日は、現地付近にたどり着くのに時間がかかってしまい、福岡市内の商業施設に予定変更しました。ただ、子どもたちは恒例の現地でのサイクリングが果たせず、道中もサイクリングの話ばかり…。翌日に再チャレンジすることを約束し、翌日は早めに出かけました。渋滞や到着してからコースの中でいつも必ず立ちよる海岸沿いを目指しました。ちょうど一年前にも家族とその場所へ行き、たまたま写真やSNSでその時の心境を記録に残してあったので、何気なくそれを見返しました。一年たった今回は、その頃とはまったく違った心持でその場に立っていることに気づき、同じ風景も見方で変わるものだなと感じながら、目の前の海からも元氣をもらったような気がしました。この度の大型連休には、渋滞がつきものだと経験できましたので、次回以降は同じ失態がないように備えたいとも思いました(笑)。

## 相続に備える後半

### ■相続とは？

相続とは、人が亡くなることで、その方(被相続人)の財産が、妻・夫・子などに(相続人)受け継がれること、です。

また、相続の「相」の字は「モノの姿」という意味もあります。つまり相続とは、故人の姿や想いを続ける、ということではないかと個人的には思っています。

この故人の姿や想いを相続人に伝える伝えないによって、相続が「爽快」にも「争続」にもなるのではないのでしょうか。



■まず何をすべきか？  
冒頭でものべましたが、まず「現状把握」です。これは今現在の内容の把握で構いません。

自分の財産がいま、どこに、どのくらい、どのような形で存在するのかを大まかでも把握できると、次にやるべきことがすこし見えてきます。

そこで今回は別紙に「家庭の棚卸表」というものも同封させて頂いております。  
まずは大まかで構いませんので、ご自身でこの表を記入してみてください。

すると頭のなかがずいぶん整理されてきます。またこれを残しておく、方が一の際に、残された方にとても感謝されます。

実際に相続が発生し、残された遺族のあなたが困るのは、哀しみのなかで慣れない葬儀や色いろな手続きを行わなければならないのですが、それに加えて、亡くなった方の財産など「何が、どこに、どのくらい、どのような形で存在するのか分からない」ことです。これは想像以上に労力を必要とします。

この表を記入するのに手間がかかる場合、相続人の方はそれ以上の負担がかかるということをご理解ください。  
(裏面へ) ↓

## ■現状把握の次は？

現状把握ができる、つぎは相続に対する備えですが、これも冒頭で述べましたように、「①どう分けるか？」「②相続税が発生しそうな場合、その資金は払えるか確認」「③節税対策」という流れがよいと思います。

実際に相続税がかかる人は全体の4%前後だと言われていますので、多くの方は相続税の心配はしなくてよいかもしれません。

しかし、「①どう分けるか？」は相続税がかかる、かからないに関係なく共通して考えるべき優先事項だと感じます。

相続税がかかる方は、得てして「③節税対策」に走りがちですが、じつは節税がうまくいったとしても、どう分けるかが決まっていないと、最終的にもめてしまうことが多いのです。

「①どう分けるか？」と「③節税対策」は相反するものかもしれませんが、目的を見失わなければ正しい判断ができるはず。

## ■まとめ

「わたしが死んだあとのことは、残った家族で何とかするだろう」という方がいらしゃいます。

恐れずにお話させていただくと、それは無責任な考え方だとわたしは思います。

人の生き様は死に様だとも言われます。残された方が「私たちが何を考えて、採めないよう、手間がかからないよう配慮してくれただ」と思ってもらえることが、故人の姿や想いを伝える秘訣かもしれません。

《編集 如来》

## 地域情報

★**相続定期相談会開催**  
：このたび相続相談窓口を開設しました。あなたに必要なベストな選択肢を一緒に探しませんか？（別紙リーフレット参照）

◎日時：毎月第二木曜

◎開催場所：一般社団法人みらいわ（小倉南区徳力新町1-4-23）

◎お問合せ：みらいわ事務所まで  
（093-967-0386）

本日の本なのですが書店で山積みになっているこの本に出合ったとき、釘づけになってしまい購入にいたしました。

いろいろな過去の経験やとらわれによって説明にこまってしまうような『心』にまつわる疑問にすっきりと答えている一冊です。

例えば「にがてなことはあきらめちゃ、ダメ？」「かなしみは、いつきえるの？」「強さって、何？」などなど。正直言って答えを知らないこともありましたが、大人になった今だからこそ、本の内容に忘れてしまっていた何かを思い出すような、心が洗われるような温かい気持ちになりました。

また、人の『気持ちの種類』をユニークなカードにした物が中につづられているのですが、カードを利用して今の自分の心の整理をやってみたいなと思いました。きっとスッキリした気持ちになり上手に気持ちのコントロールができるようになる気がします。子育て中の方はもちろん、大人の方にもお勧めの一冊です。

## 感動日記

### 【加来寛の感動体験】

毎月一度、当社二階で開催している勉強会があります。先月はメンバーの一人である家具職人の工房でその勉強会を開催しました。じつは彼は重い心臓病のためいつどうなるか分からない状態です。そんな彼が造る家具はどれもシンプルで美しく、また力強くやさしくもありました。彼の口から出る家具を造る想いや現場での作業風景を見たり聴いたりする中で、**勇気や元気をもらったような気がします**。わたしも彼に負けずにガンバります！

### 【石川明人の感動体験】

人生初のデイズニールランドへ行ってきました。前々から妻より「行きたい」と言われておりましたが、興味や子供がまだ小さいため、その気はありませんでした。しかし、行くきっかけができたため家族で行くことにしました。結果とてもとても楽しかったです！夢の国と言われていることがよくわかりました。笑顔のキャスト、きれいな園内、キャラクターたちのやさしさがあふれた空間でした。**デイズニールランドの企業努力を痛感し、理念に基づいた社員の方の姿勢にただただ感動でした。**

### 【柴田知彦の感動体験】

私の趣味のひとつは「魚釣り」です。ただ、昨年十月に入院して以来、退院後もなかなか体力が戻らず、釣りに出かけられない日々が続いていました。ですが5月に入ったころには自分自身でも体力の回復が実感できるようなり、おかげで5月の連休には、念願の釣り仲間たちと久しぶりの釣りに出かけ、残念ながら「ボウズ」でしたが、長い間行けなかった魚釣りを楽しむことができました。自然を満喫しながら改めて健康な体に感謝しつつ、私の体調にいろいろと気をつかけてくれた友人たちの優しさにも、心から感謝です！本当にありがとうございます！

湯布院の招き猫をご存じでしょうか。「輪葉菜（わっぱは）は」という工房が作っているのです。その招き猫を持っているという西武ライオンズの渡辺元監督は2年連続でドラフト1位の選手を引き当てたそうです。社員旅行で湯布院へ行った折りに、私も行くことにしました。購入できるのは抽選で当たる40人程。150人程度の購入希望者がそこにはいました。ただ不思議と「当たる」というより猫を「迎えに行く」感覚で整理券に記名したところ、なんと15人目で当選することができました！結局、猫は人に贈りましたが、その人に幸運が訪れてくれると嬉しいですね！

## 先月グッときた本の紹介



園田の

『こころのふしぎ なぜ？ どうして？』



村山哲哉(監修) 出版:高橋書店